

心を育む



名古屋道德教育研究会会長
呼続小学校長 八田 美砂

仲間とともに楽しむスポーツは、豊かな心とたくましい体を育みます。

「豊かな心を育む道德教育」というテーマを掲げた研究大会や文書がよくあります。心はどのようにしたら豊かになるのでしょうか。そもそも心って何でしょうか。私は、子どもたちに「心」について、次のように話したことがあります。

「人の心はどこにあるのでしょうか。頭、心臓？ 心は、体の中にあるのではなく、自分と相手の間にあるのです。」

あなたが、友達のことを大好きだと思ふとき、『大好き』という心は、あなたと友達の間にあります。乗り物で、お年寄りに席を譲るとき、お年寄りをいたわる優しい心は、あなたとお年寄りの間にあるのです。先生にしかられて反省しているとき、あなたの素直な心は、あなたと先生の間にあります。

今、あなたの周りには、家族や友達、多くの大切な人がいます。これからも、多くの人と出会うことでしょ。多くの人と、つながっていくことで、優しく温かい心の持ち主になってほしいと思います。」

心は、人との関わりの中で、育まれます。日常生活の中で、様々な人と関わる体験を通して、人とより良く関わろうとする気持ちを高め、関わり方のスキルを学びます。そして、道德の授業で、日常生活の中での課題を子どもたちが道德的な問題として捉え、教師や友達と話し合い、考えを深めることで、優しく温かい心の持ち主になっていく、そんな道德教育をめざしていきたいと考えています。

名道研だより

第40号

発行

平成27年6月22日

名古屋道德教育研究会

広報部

meidouken.com

心輝け 子どもたち！

研究部会の活動が始まりました。

ぜひ、一緒に勉強しましょう！！

授業づくり研究部会

魅力あふれる！道德の授業

—ひと工夫で変わる 道德の授業—



「明るい心」「明るい人生」や「私たちの道德」の読み物資料を用いた道德の授業に「ひと工夫」を加えて、魅力あふれる授業を考えます。そして道德の授業づくりについて共に研究し「ポイント」や「コツ」を共有していきます。

詳細は、部長 尾関 基秀（小幡小）まで！（IP:71-3302、793-2269）

- 7月7日(火) 18:00～
模擬授業を通して検討しよう 1
- 8月20日(木) 18:00～ 教育館
子どもの意識が流れる指導案を作ろう
- 9月7日(月) 18:00～ 教育館
模擬授業を通して検討しよう 2

テーマ部会

考えを広げ、深めることで
よりよく生きようとする気持ちを
高める道德教育

—家庭と連携した授業を通して—



授業で学んだことを家庭で話し合い、その話し合いを授業に生かしていくなど、家庭と連携して授業を行う方法について、研究を進めていきます。また、毎年好評の夏季道德講座を夏休みに行います。ご期待ください。

詳細は、部長 山部 あゆ（田代小）まで！（IP:71-2106、751-6156）

- 7月7日(火) 18:00～
家庭での話し合いを授業で生かそう
- 8月20日(木) 18:00～ 教育館
子どもの意識が流れる指導案を作ろう
- 9月7日(月) 18:00～ 教育館
模擬授業を通して検討しよう

今年度は、各部会の後で合同学習会（19:30～）を行います。

道德の授業の素朴な疑問について、みんなで話し合い解決しましょう。

- 7/7 「話し合いを活性化させるひと工夫」
- 8/20 「こんなひと工夫はOK？学習プリント」
- 9/7 「導入アイデア集」
- 9/28 「『私たちの道德』の活用法」

第53回愛知県道德教育研究大会名古屋大会「心輝く子どもを育てる道德教育」〔11月25日(水)〕を名古屋市教育センターで開催します。詳しくは、6月発行の大会一次案内をご覧ください。

教育活動に**道德のエキス**を！



名古屋市道德研究会
委員長
比良西小学校
川口 一

「書は心画なり」…字は心を表します。

※ 道德教育は学校教育全体を通して行います。

名古屋市道德研究会は、今年で発足11年目を迎えます。昨今、「道德の教科化」や、「わたしたちの道德」の活用について等、様々な話題があり、一番注目を浴びている研究会であるといっても過言ではありません。

ところで、今年度私は、5・6年生の書写の時間をもつこととなりました。全クラスとも、最初の1時間目は、明治天皇の短歌を引用した「書は心画なり」を紹介し、後半では、日本三跡の一人「小野道風」にまつわる有名な「柳に飛びつくカエル」の話から、「どうせ字が下手だから」と言ってあきらめず、努力し続けることが大切であるという心情を高めるという授業を行いました。

「書写の時間に道德？」と思われるかもしれませんが、これは、書写の時間の中で行う道德教育の一つと捉えられないでしょうか。道德教育は、週1時間、年間35時間の「道德の時間」が要となります。しかし、道德の時間以外でも、様々な教育活動の中で、必ず道德のエキスをにじみ出させることができるはず。道德が「特別な教科」となっても、このエキスこそが、授業を活性化させる材料となるはず。

普段の教育活動の中をもう一度よく見てください、探してください、そして感じてください。子どもたちの豊かな道德性を育むチャンスは、いろいろなところに隠れています。ぜひそれを、先生方の手で発掘し、道德教育に生かしてください。たくさんの先生方と共に活動し、互いに高め合っていけたらと思います。一年間どうぞよろしくお願いいたします。